

事業者選定に係る簡易評価型プロポーザル提案書評価要領
(企業情報ホームページ「テックナガオカ」リニューアル及び保守管理業務委託)

1 目的

この要領は、簡易評価型プロポーザル方式により委託事業者を決定する場合における提案書の評価方法について、必要な事項を定めることを目的とする。

2 事業者の選考

- (1) 提案書の評価及び事業者の選考は、選考委員会を設置して行う。
- (2) 選考委員会の委員は別に定め、商工部産業支援課が庶務を行う。
- (3) 選考委員会は、提案書の提出者かつヒアリング参加者の中から、最も優秀で本市の要求にあった事業者 1 社及び次点者 1 社を選考する。

3 選考方法

- (1) 提案書の記述が要件を満たしていない者、費用の見積額が予算額を超えている者は失格とする。
- (2) 提案書のヒアリングは、各事業者 2 人以内、準備・片付け各 5 分間、20 分間の持ち時間で提案書に基づいたプレゼンテーションを行い、質疑応答を 10 分間行う。
- (3) 提案書の記述項目、プレゼンテーションの内容及びプレゼンターに関して、選考評価基準を基に各委員が採点する。
- (4) 各委員の評価点数を事業者ごとに集計し、点数の高い上位 2 事業者を選考する。
- (5) 選考委員会において、上位 2 事業者について協議を行い、最優秀者を決定する。

4 選考評価基準

評価項目	配点
1 提案書の作り方 (10 点) ・提案内容が分かりやすく整理されている ・本業務の目的や課題を適切に理解している ・提案内容に具体性、実現性及び論理性がある	10 点
2 提案内容 (60 点) (1) 業務理解・基本方針 (10 点) ・テックナガオカの目的及び現状課題を理解している ・利用者及び掲載企業双方の利便性向上が期待できる ・将来的な運用や発展を見据えた提案となっている ・地域産業振興及び企業支援の視点を踏まえた提案となっている (2) サイト構築・利用者利便性 (15 点) ・情報構造及び導線が分かりやすい ・検索機能が充実している ・スマートフォン等への対応が適切である ・アクセシビリティに配慮されている ・閲覧者が必要な情報へ容易に到達できる (3) 運用性・管理性 (15 点) ・職員が容易に情報更新できる ・複数担当者による運用に対応できる ・権限管理や承認フロー等の運用を考慮している ・掲載情報の追加、修正及び管理が容易である ・将来的な機能追加やシステム改修に柔軟に対応できる (4) データ移行・性能・分析機能 (10 点) ・既存データの移行方法が適切である ・サイト性能及び安定性が確保されている ・検索利用状況、問合せ誘導状況等の分析が可能である ・運用改善に活用できるデータ取得が可能である (5) 独自提案 (10 点) ・利用者増加につながる提案 ・掲載企業の利便性向上につながる提案 ・情報発信力強化につながる提案 ・業務効率化につながる提案 ・生成 AI 等の新技術活用に関する提案 ・その他、本市に有益な独自提案	60 点
3 プレゼンテーション能力 (10 点)	10 点

・説明が分かりやすい ・質問への回答が的確である ・業務実施イメージが具体的である	
4 業務実施体制・保守運用 (20 点) (1) 実施体制 (5 点) ・業務遂行に必要な体制及び実績を有している ・スケジュール管理が適切である (2) 保守運用・セキュリティ (10 点) ・障害発生時の対応体制が整備されている ・脆弱性対応及びセキュリティパッチ適用の方針が明確である ・継続的な保守運用が期待できる (3) 見積額の妥当性 (5 点) ・提案内容と見積額のバランスが適切である ・構築費及び保守費の積算根拠が明確である	20 点
総合評価 (得点の合計)	100 点